

# 清掃作業仕様書

## 1 日常清掃

### (1) 床清掃

#### ア 弾性床・硬質床

自在箒及びダストモップで丁寧に掃き、または真空掃除機で吸塵し埃を取り除く。また、床の汚れや水滴などが付着した部分を水又は中性洗剤を用いて拭き取る。

#### イ 浴室床

モップ又はタオルで水拭きをする。汚れが付着している箇所は洗剤で汚れを除去する。

#### ウ 畳・木床

真空掃除機又は箒で除塵する。汚れが付着している箇所は洗剤で汚れを除去し、水拭きする。

### (2) 床以外清掃

#### ア フロアマット 真空掃除機で吸塵する。

#### イ 什器(テーブル・椅子等) タオルを用いて水又は適正洗剤で汚れを拭きとる。

#### ウ ごみ箱 ごみを分別回収し、容器の汚れを拭きとる。

#### エ 扉ガラス・把手 タオルを用いて水拭き又は乾拭きし、汚れをとる。

#### オ 金属部分 タオルを用いて水拭き又は乾拭きし、汚れをとる。

#### カ 階段の手・滑止め タオルを用いて水又は適正洗剤で汚れを拭きとる。

#### キ 便所扉・へだて タオルを用いて水又は適正洗剤で拭きあげる。

#### ク 洗面台・水栓 スポンジで適正洗剤を塗布し、洗浄のうえタオルで拭く。

#### ケ 鏡 乾拭きし、汚れが著しい場合は適正洗剤で汚れをとる。

#### コ 衛生陶器 適正洗剤で洗浄し、同時に金属類も拭きあげる。

#### サ 衛生消耗品 トイレトパーパーを常時補充する。

#### シ 汚物容器 内容物を収集し、容器は洗浄して元の場所に戻しておく。

#### ス 厨芥容器 茶殻等の厨芥を収集し、容器が汚れている場合は中性洗剤で洗浄する。

#### セ 流し台 スポンジたわしを用いて中性洗剤で洗浄し、タオルで拭く。

#### ソ 浴室 扉・水栓等の金具を適正洗剤で拭き、排水口の目皿を洗う。

### (3) 日常巡回清掃

巡回して、床の汚れ、水滴等が付着した部分をモップで拭くとともに、便所・洗面所の洗面台、鏡、衛生陶器の汚れを拭きとる。

### (4) ごみ収集

事務室等から搬出されたゴミを集積所まで運搬し、種別毎に分別する。

### (5) 建物外部

#### ア 玄関回り 箒で掃き、汚れの目立つ部分を水拭きする。

#### イ 構内敷地、駐車場 巡回して粗ごみを拾う。(落ち葉拾いを含む。)

#### ウ 屋上広場 巡回して粗ごみを拾う。(ドレン周りの清掃を含む。)

## 2 定期清掃

### (1) 床清掃

#### ア 弾性床・硬質床

(ア) 椅子等軽微な什器の移動を行った後、洗浄水の浸水のおそれのあるコンセント等を適正に養生し、床面の除塵を丁寧に行う。

(イ) 床に付着している汚れを適正に希釈した表面用洗剤を用いてポリッシャー等により洗浄し、水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。

(ウ) 樹脂床維持剤を塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥させた後、椅子等什器を元の位置に戻す。

#### イ 畳・木床

箒、ダストモップ、真空掃除機等で丁寧に埃を取り除き、床に付着している汚れを適正洗剤又は適正に希釈した表面洗浄用洗剤を用いて、タオル又はポリッシャー等により洗浄し、水拭きを行って汚水や洗剤分を完全に除去した後、十分に乾燥させる。

#### ウ 弾性床・硬質床の剥離清掃

- (ア) 椅子等軽微な什器の移動を行った後、洗淨水の浸水のおそれのあるコンセント等を適正に養生し、床面の除塵を丁寧に行う。
- (イ) 剥離用パットを装着したポリッシャーを用いて樹脂床維持剤の剥離作業を行い、剥離状況を点検し、不十分な箇所については再度剥離作業を行った後、床材表面を中和するため、床磨き機で水洗いを行う。
- (ウ) 吸水用真空掃除機等で汚水を除去し、水拭きを行って汚水や剥離剤を完全に除去して十分に乾燥させる。
- (エ) 樹脂床維持剤を塗り残しや塗りむらのないように格子塗りし、十分に乾燥させた後、重ね塗りを2回行う。
- (オ) 十分に乾燥させた後、椅子等軽微な什器を元の位置に戻す。

(2) 窓ガラス

ガラス面に、適正に希釈した中性洗剤を塗布し、油成分、塵、埃、シミ等の汚れを入念に除去してから、布で乾拭きして仕上げる。